

(様式3)

事業所名 グループホーム湯沢四季の里

## 目標達成計画

作成日: 平成 25 年 2月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	重度化や終末期における対応について、現在は個別に相談したり、ご家族さんへのアンケート等など行ってはいるが、具体的に話をしていない。	・利用開始時に説明する ・ご家族さん来訪時に個別に話をする	・看取りはしない方向ではあるが、ホームでできることを話し、利用者・家族が安心できるように、かかりつけ医や協力医療機関と連携し、より良い対応ができるように契約時、面会時に話をしていく。	6ヶ月
2	13	冬期間においては、居間のところに囲いをしているため避難通路が減少されている。雪が降っても、避難通路が確保されるようにしたい。	・囲いの工夫 ・避難通路の確保	・避難通路が確保できるように雪よせしていく。 ・囲いについては、来年度に向けて検討していく。	0ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。